

能登半島地震 災害ボランティアに参加するには

1月1日の能登半島地震では道路網などの復旧が進むにつれ、被災地でのボランティア活動が始まっています。北海道は被災地からは遠く離れていますが、災害ボランティアはどのように行われているのか、また参加するにはどうしたらよいかをまとめました。

石川県は地震発生後の1月6日からネット上に「災害ボランティア情報」の特設サイト<https://prefvc-ishikawa.jimdo.free.com/>を開設しています。そこでは同県の各自治体などから要請があるボランティアの募集情報が日々更新されているほか、ボランティア登録の方法、またボランティア活動をするための必要な知識、ルールが掲載されています。

ボランティアを希望する石川県内外の個人や団体は、まず特設サイトからメールで事前登録をします。登録が完了したのちは、募集する活動の案内メールが届くので、参加できる場合は仮予約を送信。参加決定通知が届くと活動日に現地へという手順です。仮予約が多い場合は断りや変更案内が来る場合があります。

3月18日現在、ボランティアは金沢市からボランティアバスで被災地に向かいボランティア活動を行っています。日帰りでの作業のほか、2月26日からは金沢市から遠い地域で1泊2日型のボランティア作業ができるように、穴水町の廃校中学校の体育館にテントでボランティアの宿泊スペースを作った「奥能登ベースキャンプ」が開設され、活動の効率化が図られました。ベースキャンプでは有料で弁当やおにぎりも入手できます。

災害ボランティアには被災地と被災者に負担をかけない「自己完結」のルールがあります。食糧、水、宿泊場所（テント・宿舍）、交通手段、装備品、常備薬は自分で用意することが必要です。被災地までの交通費、宿泊費は自己負担ですし、活動時の食べ物や水は持参します。装備の一例として、帽子やヘルメット、ゴーグルやマスク、手袋、長袖の上着と長ズボン、雨具や防寒具、タオル、着替えなどがあげられます。

義援金は、現地へ出向くボランティアと同様に、被災地への大切な支援活動です。日本赤十字社は日赤令和6

年能登半島地震災害義援金の口座名で義援金を募っています。ゆうちょ銀行・郵便局から口座記号番号00150-7-325411で振り込むことができ、寄付額は税制優遇の対象となります。支援物資はまとまった規模については企業や団体からの受け付け専用ホームページが開設されていますが、個人からの提供は受け付けていません。

北海道災害ボランティアセンターで胆振東部地震の災害ボランティアセンターの設置・運営支援活動などにかかわってきた坂本豊さん（北海道社会福祉協議会市民活動推進課長）は能登半島地震でも、2月21日から27日ま



災害ボランティアの滞在用に石川県穴水町に開設された奥能登ベースキャンプ（石川県災害ボランティア情報ホームページから）

で石川県志賀町で被災地災害ボランティアセンターの応援活動に当たりました。

坂本さんは「ボランティアの復旧支援活動は、被災地の状況によって、廃棄物の片付け、家屋の清掃など様々です。また仮設住宅が整備されてくれば引っ越しの支援ニーズも加わることもあります。被災者の話に耳を傾けるスキルを持っていれば、心のケアに当たることがあります。災害ボランティアは、被災地・被災者中心の活動と心掛けてみましょう。災害支援の経験や様々な資格を持っている方はぜひ、ボランティア事前登録時に申告してください」といいます。

また「ボランティア活動保険は、活動中のケガや病気などに対応するだけでなく、被災家屋からの家財搬出時などで被災者のものを誤って壊したときの備えでも大切で、自己責任として必ず加入するように」と呼び掛けています。

★編集後記★

日本気象協会が毎年2月に出す暖候期予報で、北海道を含む北日本のこの夏（6月～8月）は平年より暑くなる可能性が50%、平年並みが30%、低くなるが20%と発表されました。全国的には東日本と西日本が暑くなる確率が60%に、沖縄・奄美では70%に上昇。低くなる確率はともに10%と、北日本に比べ酷暑の可能性も示されています。春の気配が伝わるなか、暖候期予報は3月、4月とそれぞれ、状況に応じて修正されます。寒い夏も困りますし、ほどよい夏であってくれればいいのですが。（K）

寄付のお願い

認定NPO法人ランナーズサポート北海道では、北海道のランニング文化の健全な発展やスポーツボランティアの拡充のために、企業・団体・個人からの寄付を募っています。2013年7月に認定NPO法人となったことで、税制上の優遇措置が受けられるようになりました。寄付をしていただいた個人は所得税と住民税、法人は法人税が減額され、納めた税金の一部が戻って来ます。いずれも当NPO法人の発行する領収書を所轄の税務署に提出して申告することが必要です。クレジットカードによる寄付もできます。

詳しくはランナーズサポート北海道ホームページ

<https://runsupport-h.org/>の「寄付のお願い」の項目をご覧ください。